

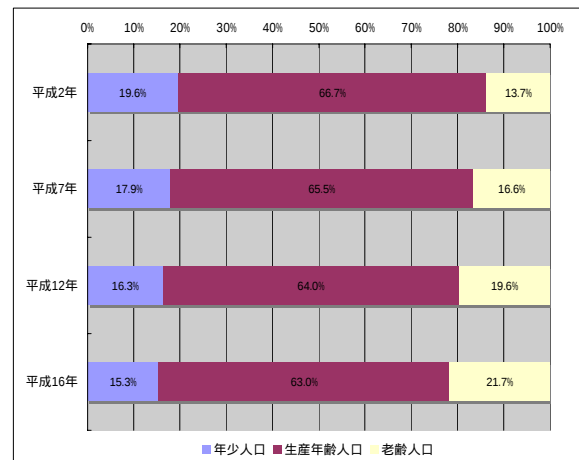
県内市町村における交通状況詳細調査

1 高齢者人口

1) 会津若松市

会津若松市の高齢者割合は、平成 16 年現在 25,169 人（21.7%）で、平成 12 年から 8.7%増となっている。平成 2 年から見ても 8,900 人と、約 1.5 倍になっている。

逆に、年少人口、生産年齢人口は減少が続いており、少子・高齢化の進行がうかがえる。



会津若松市年齢 3 区分別人口の推移

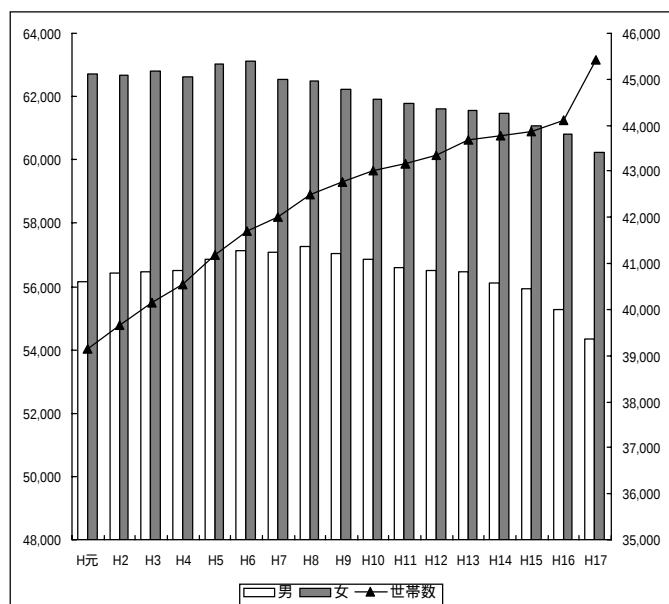
年齢区分	平成2年		平成7年			平成12年			平成16年		
	人数	割合	人数	割合	増減率	人数	割合	増減率	人数	割合	増減率
年少人口	23,384	19.6%	21,399	17.9%	-8.5%	19,291	16.3%	-9.9%	17,786	15.3%	-7.8%
生産年齢人口	79,427	66.7%	78,324	65.5%	-1.4%	75,625	64.0%	-3.4%	73,072	63.0%	-3.4%
高齢人口	16,269	13.7%	19,911	16.6%	22.4%	23,165	19.6%	16.3%	25,169	21.7%	8.7%
不明	0	0.0%	6	0.0%	-	37	0.0%	-	37	0.0%	-
合計	119,080	100.0%	119,640	100.0%	0.5%	118,118	100.0%	-1.3%	116,064	100.0%	-1.7%

会津若松市の人口は、平成 17 年現在 114,575 人で、平成 8 年以降減少を続けている。平成 8 年からの減少数は 5,207 人、4.3%減である。

世帯数は、増加の一途を辿っており、平成 16 年までは 90～約 650 世帯の間で増加していたが、平成 16 年から平成 17 年は 1,308 世帯と、著しい増加を示している。

会津若松市の人口・世帯数の推移（単位：人、世帯）

年度	人 口			世帯数
	総数	男	女	
H元	118,890	56,167	62,723	39,132
H2	119,080	56,423	62,657	39,661
H3	119,289	56,471	62,818	40,149
H4	119,123	56,513	62,610	40,550
H5	119,920	56,880	63,040	41,199
H6	120,251	57,136	63,115	41,708
H7	119,640	57,101	62,539	41,995
H8	119,782	57,277	62,505	42,506
H9	119,287	57,063	62,224	42,770
H10	118,803	56,874	61,929	43,019
H11	118,381	56,588	61,793	43,168
H12	118,118	56,516	61,602	43,347
H13	118,028	56,467	61,561	43,677
H14	117,563	56,091	61,472	43,767
H15	117,037	55,953	61,084	43,861
H16	116,064	55,251	60,813	44,112
H17	114,575	54,356	60,219	45,420



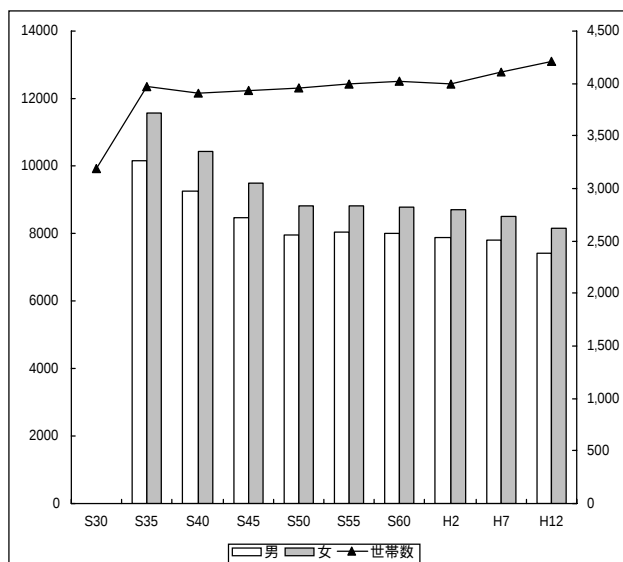
2) 会津美里町

会津美里町の人口は減少を続けており、平成 12 年から平成 18 年では 990 人減少している。

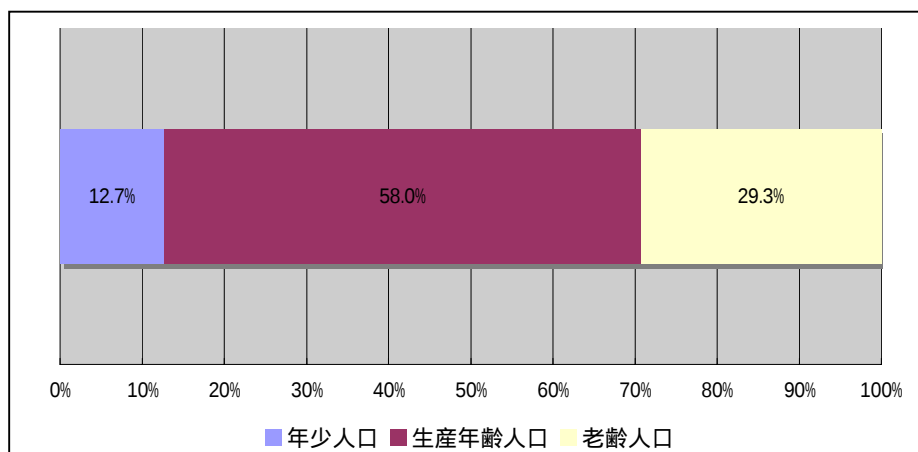
年齢別人口は、65 歳以上が 29.3%（7,462 人）に対し、15 歳未満が 12.7%（3,239 人）であり、少子・高齢化の進行が伺える。

会津美里町人口・世帯数の推移（単位：人、世帯）

年度	人 口			世帯数
	総数	男	女	
S30	23,025			3,183
S35	21,756	10,168	11,588	3,965
S40	19,681	9,248	10,433	3,913
S45	17,979	8,482	9,497	3,935
S50	16,808	7,967	8,841	3,958
S55	16,845	8,035	8,810	4,002
S60	16,798	8,006	8,792	4,020
H2	16,558	7,864	8,694	4,002
H7	16,332	7,807	8,525	4,112
H12	15,564	7,417	8,147	4,213



会津美里町年齢別人口（2006 年 3 月 1 日現在）



2 商業集積地における商店数、販売額、

歩行者交通量等の変化（会津若松市）

1) 商店数、販売額等の推移

中心市街地における人口は、市全体は微減している反面、減少を続けており、人口流出に伴う空洞化が伺える。

中心市街地及び会津若松市における人口の推移

		中心市街地	その他	合 計
S62	人数	16,441人	102,041人	118,482人
	割合	13.88%	86.12%	100.00%
H3	人数	15,246人	103,595人	118,841人
	割合	12.83%	87.17%	100.00%
H8	人数	14,316人	105,121人	119,437人
	割合	11.99%	88.01%	100.00%
H13	人数	13,264人	104,159人	117,423人
	割合	11.30%	88.70%	100.00%

高齢化率は、前項でも示したとおり、市全体においても増加傾向にあり、その割合は平成13年現在で19.23%であるのに対し、中心市街地では25.25%と高い割合を占めている。

中心市街地及び会津若松市における65歳以上の老年人口と高齢化率の推移

		中心市街地	その他	合 計
H5	人数	3,163人	14,820人	17,983人
	高齢化率	21.38%	14.34%	15.22%
H9	人数	3,238人	17,724人	20,962人
	高齢化率	22.81%	16.87%	17.57%
H13	人数	3,376人	19,890人	23,266人
	高齢化率	25.25%	19.23%	19.92%

会津若松市内商店街の商店数は減少を続ける一方、空き店舗数は増加傾向にある。また、駐車場数においても増加傾向にあり、商店街が歯抜け状態になっていることが伺える。

市内商店街の商店数、空き店舗数及び駐車場数の推移

	商店数	空き店舗数	駐車場数
H8	901	62	269
H9	893	76	260
H10	871	81	272
H11	869	66	285
H12	849	70	301
H13	828	85	299
H14	820	95	312

会津若松市の商業は、全体的に減少傾向にある。特に小売業は、事業所数が平成3年から、年間販売額は平成9年から減少をしている。平成11年から見ると、卸売業、小売業ともに事業所数、従業者数、年間販売額が減少している。

会津若松市における商業（卸売・小売業）の推移

年	卸売業			小売業		
	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額 (万円)	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額 (万円)
S63	642	5,287	28,336,202	1,922	8,895	14,264,853
H3	689	5,802	38,188,164	1,947	8,572	16,417,087
H6	385	5,699	35,583,635	1,797	9,043	17,268,940
H9	568	4,758	29,060,213	1,697	9,141	19,910,700
H11	640	4,792	28,701,637	1,673	9,823	17,638,833
H14	530	4,018	20,891,886	1,564	9,214	16,026,122

2) 歩行者交通量等の変化

会津若松市の中心市街地における歩行者交通量は、平成元年では平日 50,161 人、休日 47,514 人であったのに対し、平成 17 年では平日 28,109 人、休日 22,830 人と、半減している。

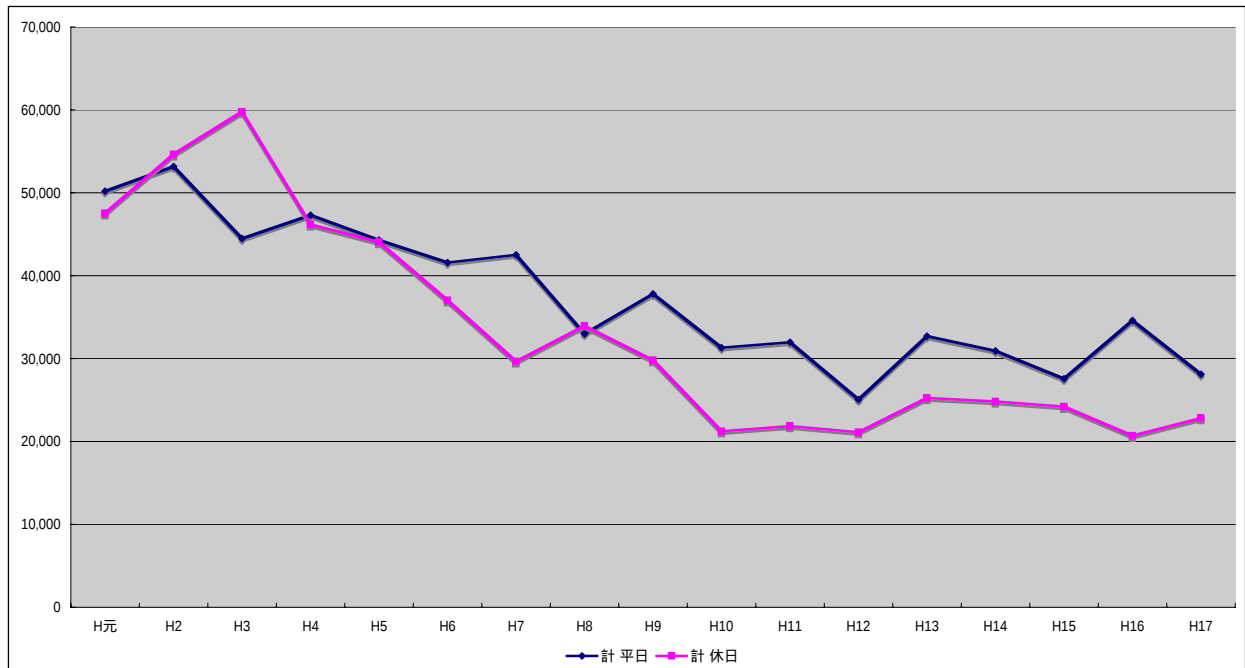
特に、上町通り(佐藤ビル前)の減少が著しく、平成元年時点で平日 2,144 人、休日 1,404 人であったのに対し、平成 17 年では平日 517 人、休日 609 人と、平日では約 1/4、休日では約 1/2 に激減している。

市内通行量実態調査

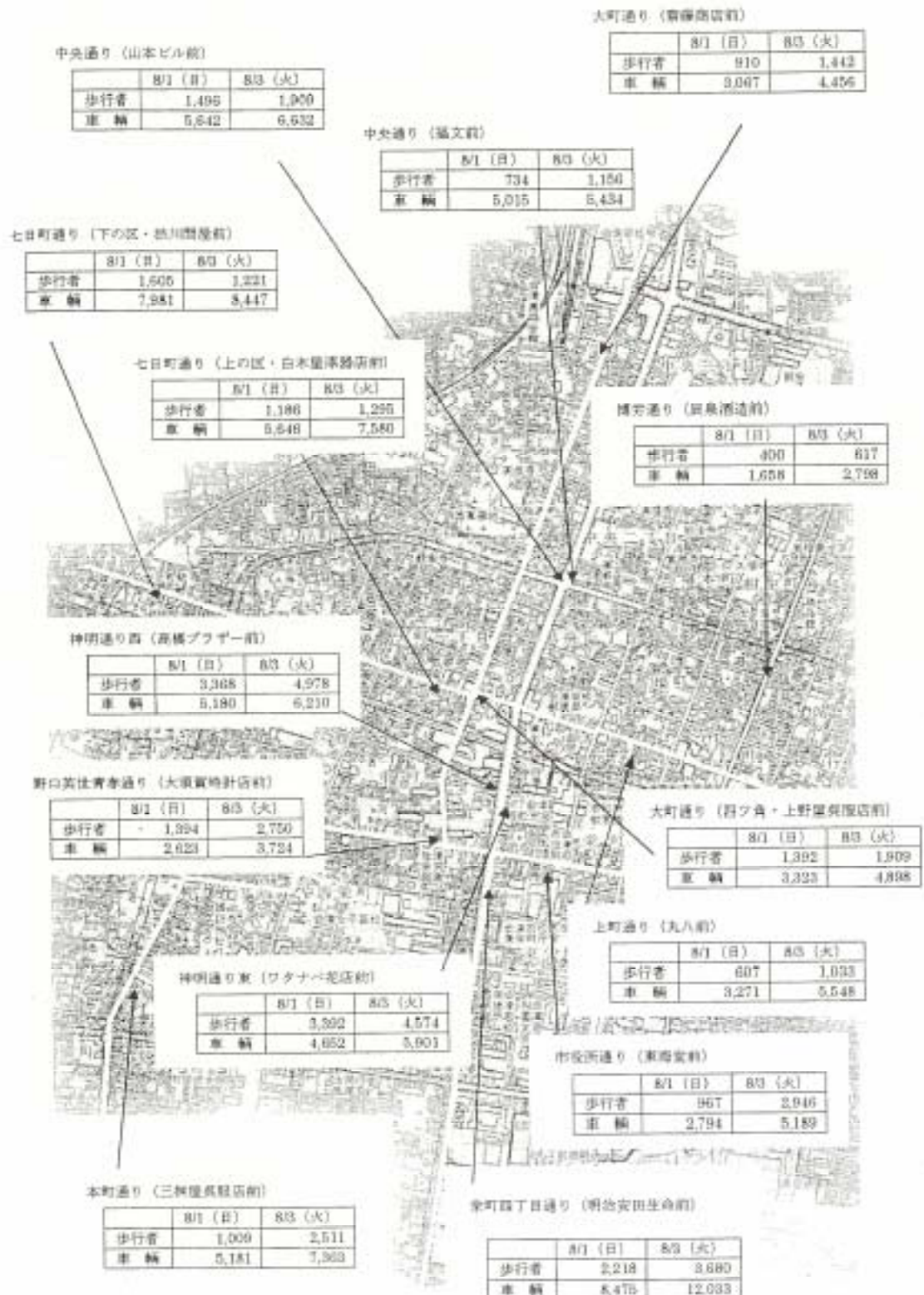
場所	曜日	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9
神明通り (ワタナベ花店)	平日	8,568	9,107	7,614	8,153	6,734	7,527	7,661	6,191	6,380
	休日	12,603	13,720	15,530	12,030	11,146	8,055	8,160	7,378	7,343
神明通り (高橋ブラザー)	平日	9,116	9,964	7,771	8,807	7,888	6,673	8,291	6,563	6,799
	休日	10,669	12,431	13,495	10,833	10,096	8,570	7,528	7,812	7,135
上町通り (佐藤ビル前)	平日	2,144	2,012	1,930	1,983	1,864	1,724	1,772	1,315	1,434
	休日	1,404	2,910	1,339	1,178	1,186	1,052	1,106	770	748
大町通り (駅前・斎藤商店)	平日	2,221	3,298	2,739	2,626	3,281	1,930	2,054	1,645	2,155
	休日	1,919	1,838	2,397	1,890	2,169	1,881	1,151	1,643	1,270
大町通り (四ツ角・上野屋呉服店)	平日	4,229	4,327	3,584	3,576	3,130	3,139	3,547	2,277	3,008
	休日	3,205	4,168	4,382	4,370	3,457	2,843	1,396	2,128	2,454
野口英世青春通り (大須賀時計店)	平日	4,120	4,121	4,481	4,008	3,967	4,264	2,968	2,316	3,766
	休日	3,763	3,941	5,138	2,923	2,812	2,241	1,900	2,766	1,957
七日町通り・上ノ区 (白木屋漆器店)	平日	2,082	2,233	2,042	2,006	1,700	1,791	1,548	1,852	1,717
	休日	1,369	1,611	1,664	1,473	1,483	1,268	844	1,080	964
七日町通り・下ノ区 (渋川問屋)	平日									
	休日									
市役所通り (東海堂アド工藝)	平日	4,132	4,296	3,530	3,652	3,731	3,510	3,538	2,637	3,258
	休日	2,332	2,637	2,977	2,117	2,330	2,100	1,961	2,145	1,647
栄町四丁目 (安田生命)	平日	5,045	4,943	3,837	4,464	4,265	4,304	3,893	2,923	2,749
	休日	3,747	4,889	5,011	3,272	2,825	3,551	2,202	2,887	2,102
本町通り (三樹屋呉服店)	平日	3,044	2,957	2,208	2,815	2,677	2,436	2,099	1,701	2,133
	休日	1,511	1,524	1,917	1,464	1,500	1,439	626	1,329	1,028
中央通り (福文・山本ビル)	平日	5,480	5,918	4,756	5,225	5,040	4,290	5,134	3,550	4,385
	休日	4,992	4,966	5,914	4,629	5,041	4,010	2,775	4,017	3,166
博労通り (辰泉酒造)	平日									
	休日									
計	平日	50,181	53,176	44,492	47,315	44,277	41,588	42,505	32,970	37,784
	休日	47,514	54,635	59,764	46,179	44,045	37,010	29,649	33,955	29,814

場所	曜日	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
神明通り (ワタナベ花店)	平日	5,522	5,311	4,140	4,784	5,009	4,188	5,901	4,320
	休日	4,757	4,445	4,092	4,568	4,090	3,735	3,392	3,382
神明通り (高橋ブラザー)	平日	6,120	5,932	5,115	4,835	4,110	4,078	6,210	4,076
	休日	4,685	4,849	4,728	5,465	4,703	4,348	3,368	3,972
上町通り (佐藤ビル前)	平日	1,250	1,252	1,205	1,035	1,027	876	1,033	517
	休日	627	645	636	600	734	524	607	609
大町通り (駅前・斎藤商店)	平日	1,826	1,772	1,322	1,869	1,375	1,486	1,442	1,181
	休日	1,008	1,131	1,063	1,140	1,310	1,095	910	1,213
大町通り (四ツ角・上野屋呉服店)	平日	2,373	2,459	1,320	2,021	1,587	1,764	1,909	1,810
	休日	1,641	1,600	1,280	1,548	1,151	1,707	1,392	1,616
野口英世青春通り (大須賀時計店)	平日	1,999	2,140	1,461	3,024	2,325	1,727	2,750	2,110
	休日	1,758	1,551	1,675	1,974	2,075	1,570	1,394	1,678
七日町通り・上ノ区 (白木屋漆器店)	平日	1,798	2,294	1,667	1,911	1,771	1,243	1,295	1,696
	休日	1,057	1,209	1,083	1,353	1,257	1,272	1,186	1,403
七日町通り・下ノ区 (渋川問屋)	平日				1,856	3,505	1,799	1,224	1,469
	休日				1,285	2,021	1,512	1,605	1,433
市役所通り (東海堂アド工藝)	平日	2,388	2,559	2,199	2,039	1,846	2,165	2,946	1,890
	休日	1,293	1,432	1,220	1,175	1,345	1,244	967	1,031
栄町四丁目 (安田生命)	平日	2,667	2,688	1,906	3,304	2,994	3,044	3,680	3,958
	休日	1,373	1,580	1,908	1,809	2,409	2,758	2,218	2,521
本町通り (三樹屋呉服店)	平日	1,723	1,855	1,689	1,705	1,531	1,505	2,511	2,207
	休日	948	942	809	938	806	1,277	1,009	956
中央通り (福文・山本ビル)	平日	3,646	3,706	3,036	3,531	3,287	3,149	3,065	2,337
	休日	2,075	2,487	2,629	2,979	2,539	2,799	2,230	2,723
博労通り (辰泉酒造)	平日				779	549	552	617	538
	休日				432	370	357	400	293
計	平日	31,312	31,968	25,060	32,693	30,916	27,576	34,583	28,109
	休日	21,222	21,871	21,123	25,266	24,810	24,198	20,678	22,830

歩行者交通量の推移（合計）



中心市街地歩行者交通量調査 調査地点



3 バス路線網と運行本数

1) 会津若松市

会津若松市のバス路線網は、会津若松駅前、米代バスセンターを起点に市街地を概ね網羅する形になっている。

市街地においては、巡回するコースが4コースあるほか、「まちなかバス ハイカラさん」が会津若松駅前―七日町駅―東山温泉―飯盛山下を巡回している。

郊外へは、松永団地、居合団地、東山温泉行きなどがあり、会津若松駅もしくは米代バスセンターとを往復している。

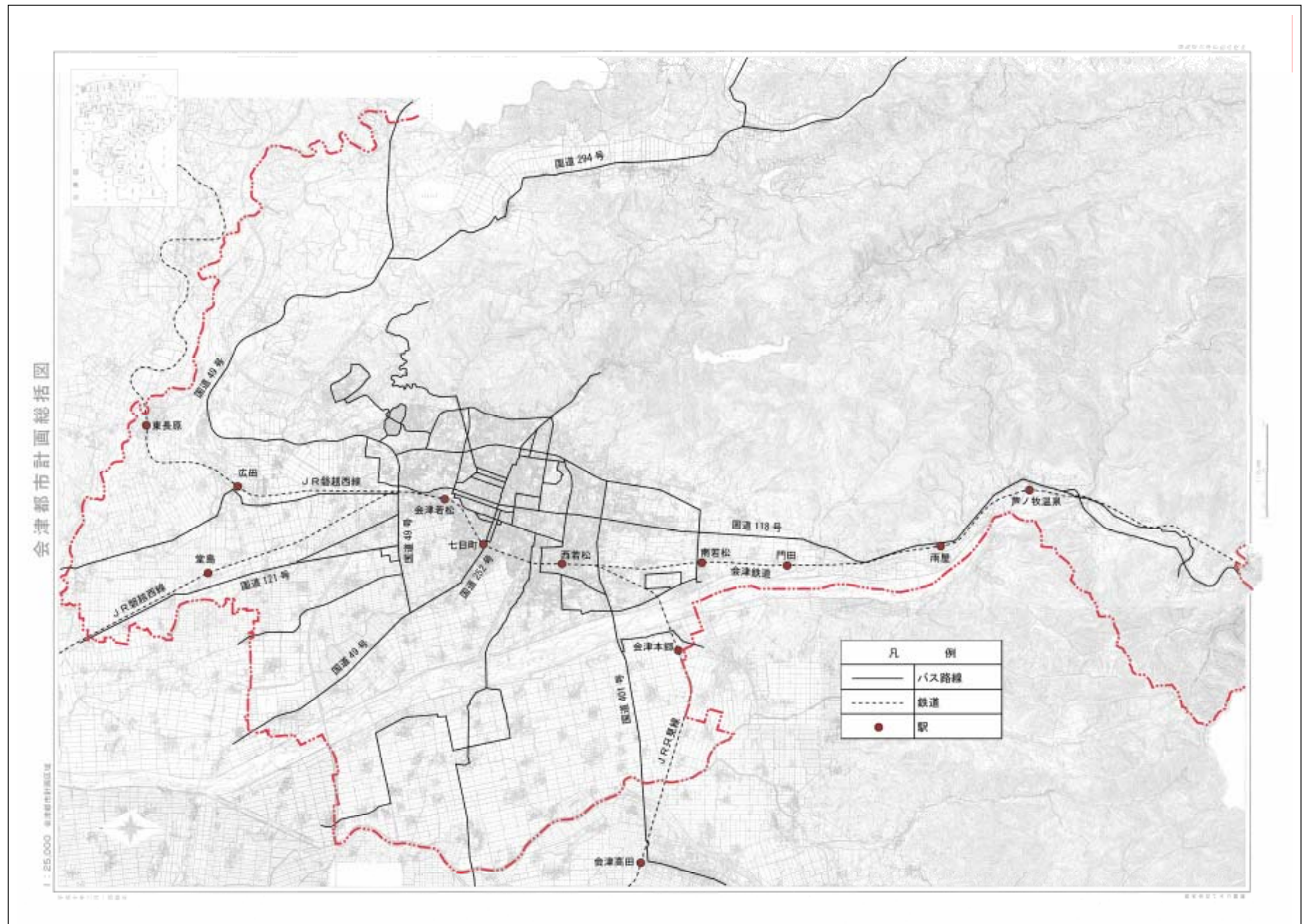
山間地域へは、芦の牧温泉、福良古町、崎川浜行きなどがある。

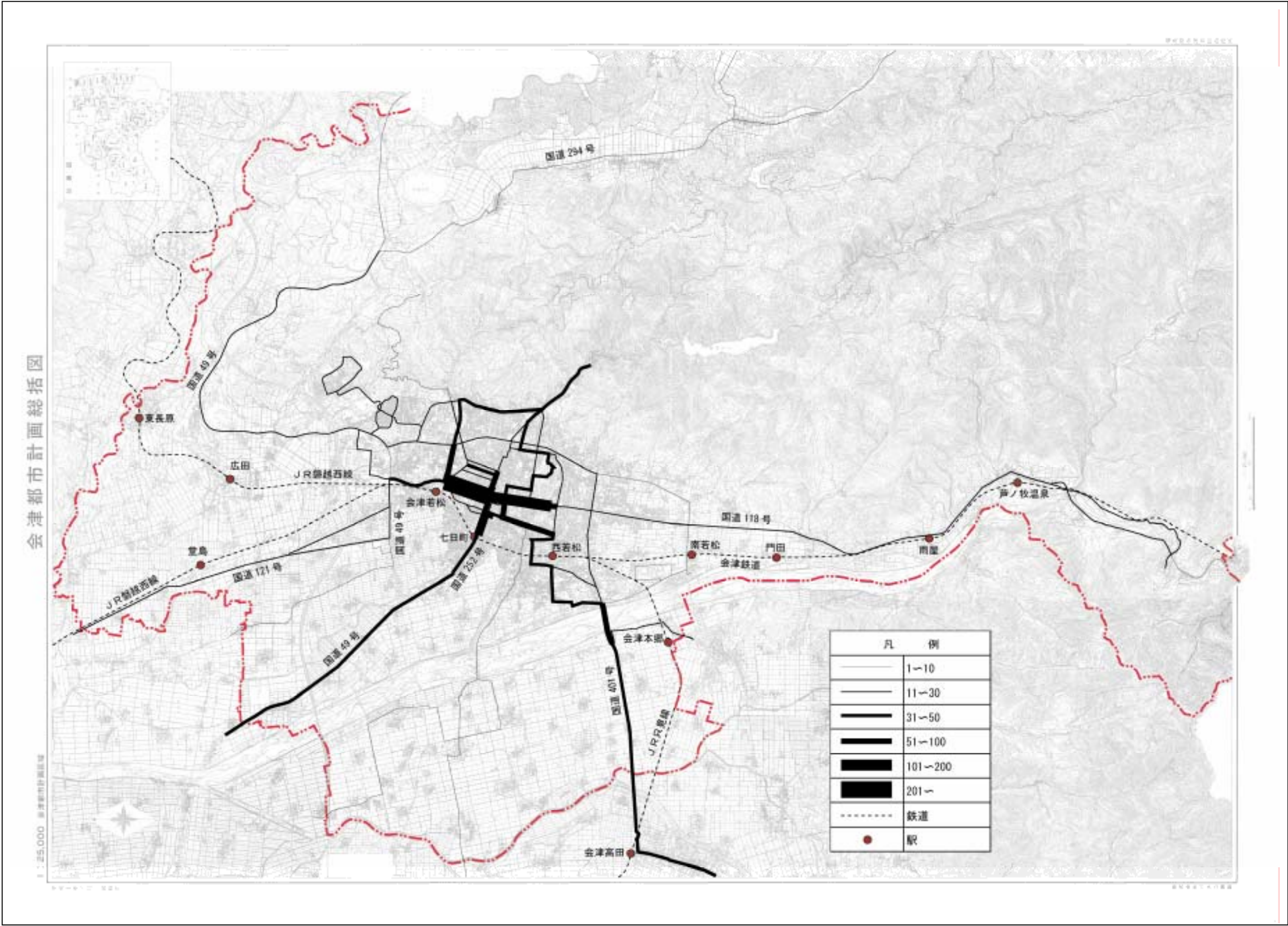
これらの他は、喜多方市、猪苗代町、会津美里町等とを結ぶ路線となっている。

主に、西、南に運行する路線が発着するのが会津若松駅前、北、東に運行する路線が発着するのが米代バスセンターとなっている。

運行本数は、中心となる会津若松駅前に乗り入れる、会津若松駅前から国道252号までが最も多く（200本以上）、次いで米代バスセンターから国道252号までが多くなっている（200本以下）。

「まちなかバス ハイカラさん」など3路線が乗り入れる東山温泉駅行きの他、坂下方面（会津坂下町）、高田方面（会津美里町）が50本以下となっている。





2) 会津美里町

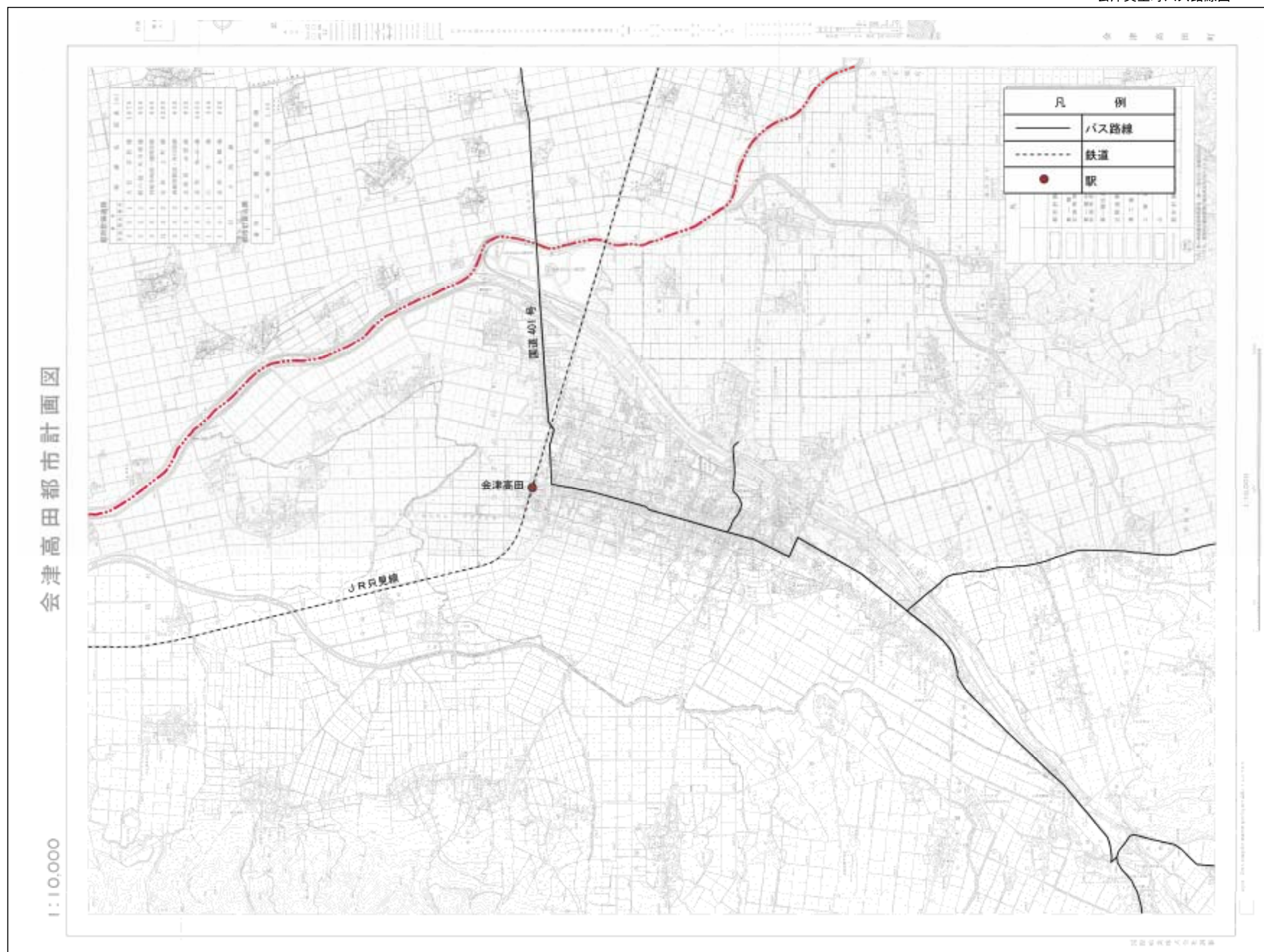
会津美里町のバス路線網は、会津若松駅前から西若松駅を経由する路線が乗り入れ、町南部の山間地域である「さか下」「落合」「市野」まで運行している。

これの他に、会津若松駅から西若松駅を経由して、「三本松」から南下し「大門」「関山」へ向かう路線と、会津若松駅から竹田病院を経由し、「新鶴駅」から「二岐」に向かう路線が運行されている（いずれも図外）。

運行本数は、会津高田駅を経由し「永井野」までの路線が 50 本と最も多くなっている。次いで、「あやめ荘」（温浴施設）への路線と、「永井野」から「冑」までの路線が 30 本以下となっている。

一方、鉄道（只見線）利用の場合、会津高田駅から会津若松駅までの運行本数は、方道 7 本と少ないが、運賃は 230 円である。

バスと鉄道を比較すると、バスの運行本数は鉄道よりも多いが、運賃はかなり高いといえる。



4 バス停留所を利用できる圏域とその人口

1) 会津若松市

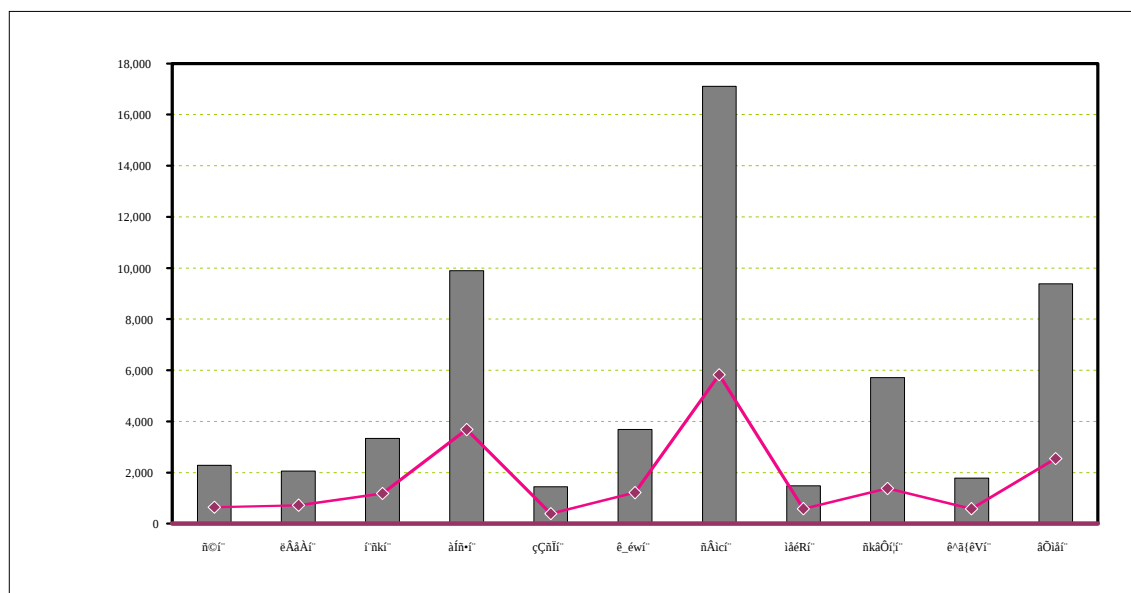
バス停留所を利用できる圏域は、バス停留所（バス路線）からおおよそ 500m の範囲（徒歩 7～8 分程度）と設定した。

次ページのバス利用圏域図を見ると、会津若松市内のほとんどの市街地及び集落が含まれる形となった。

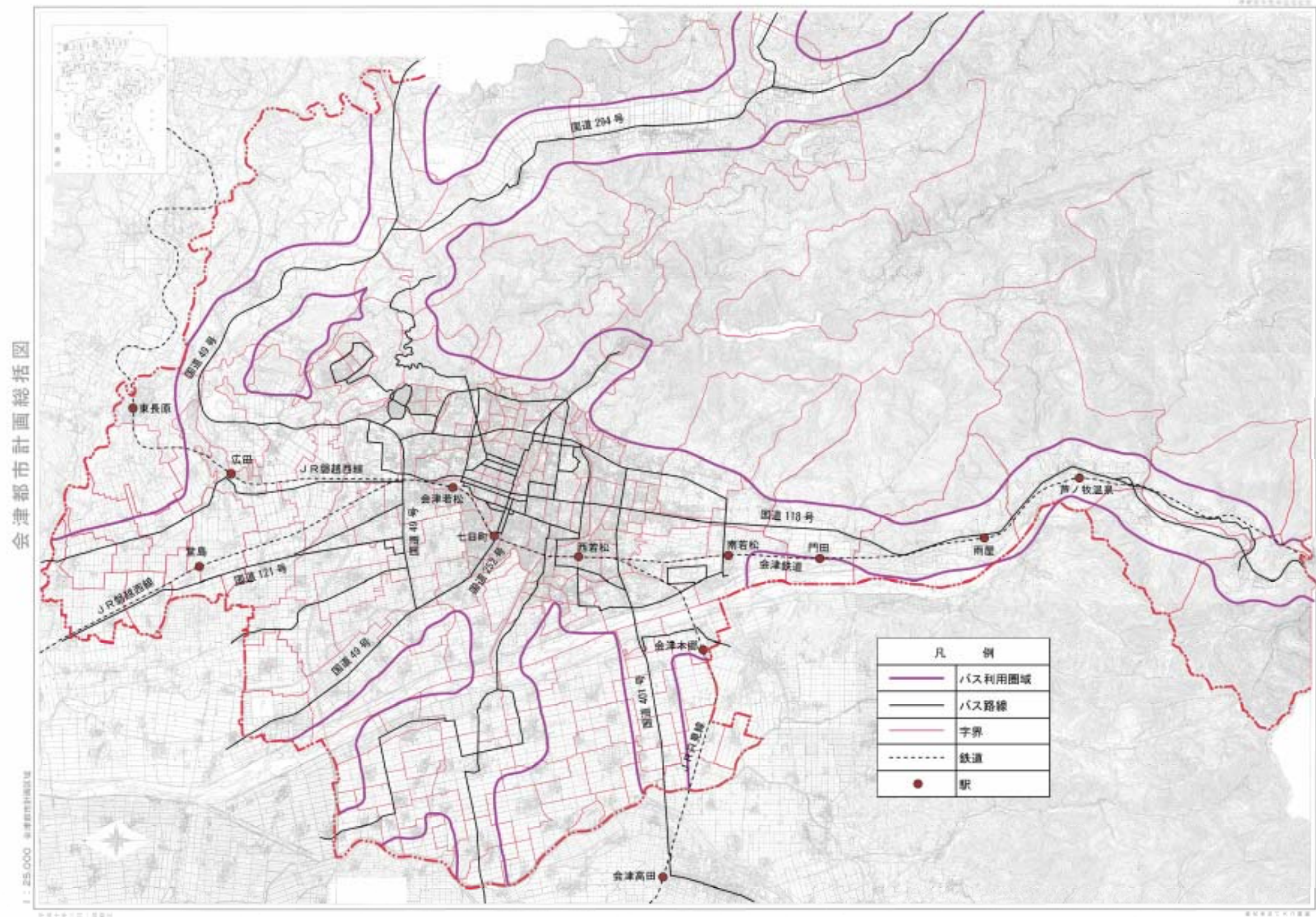
このため、利用圏域の人口は 127,487 人（2006 年 3 月 1 日現在）となり、総人口 131,159 人の約 97.2% を占める結果となり、バスサービスは全市的に行き届いているといえる。

バス停利用が可能な地区別人口及び世帯数（2006 年 3 月 1 日現在）（単位：人、世帯）

	人口	世帯数
湊町	2,280	639
大戸町	2,067	725
町北町	3,342	1,180
一箕町	9,893	3,684
高野町	1,446	394
神指町	3,680	1,216
門田町	17,105	5,819
東山町	1,481	587
北会津町	5,709	1,372
真宮新町	1,786	582
河東町	9,379	2,540
その他	72,991	30,150
合計	131,159	48,888



地区別人口・世帯数（2006 年 3 月 1 日現在）



2) 会津美里町

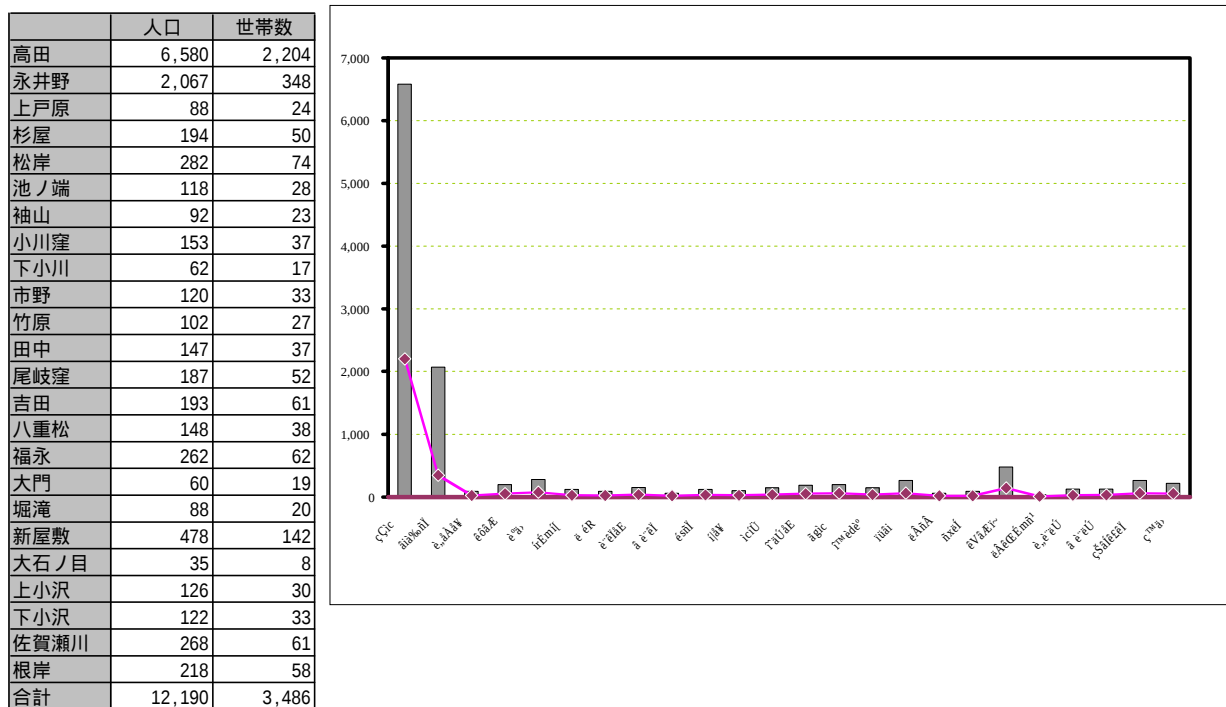
会津若松市の条件と同様に、バス停留所を利用できる圏域は、バス停留所（バス路線）からおおよそ 500m の範囲（徒歩 7～8 分程度）と設定した。

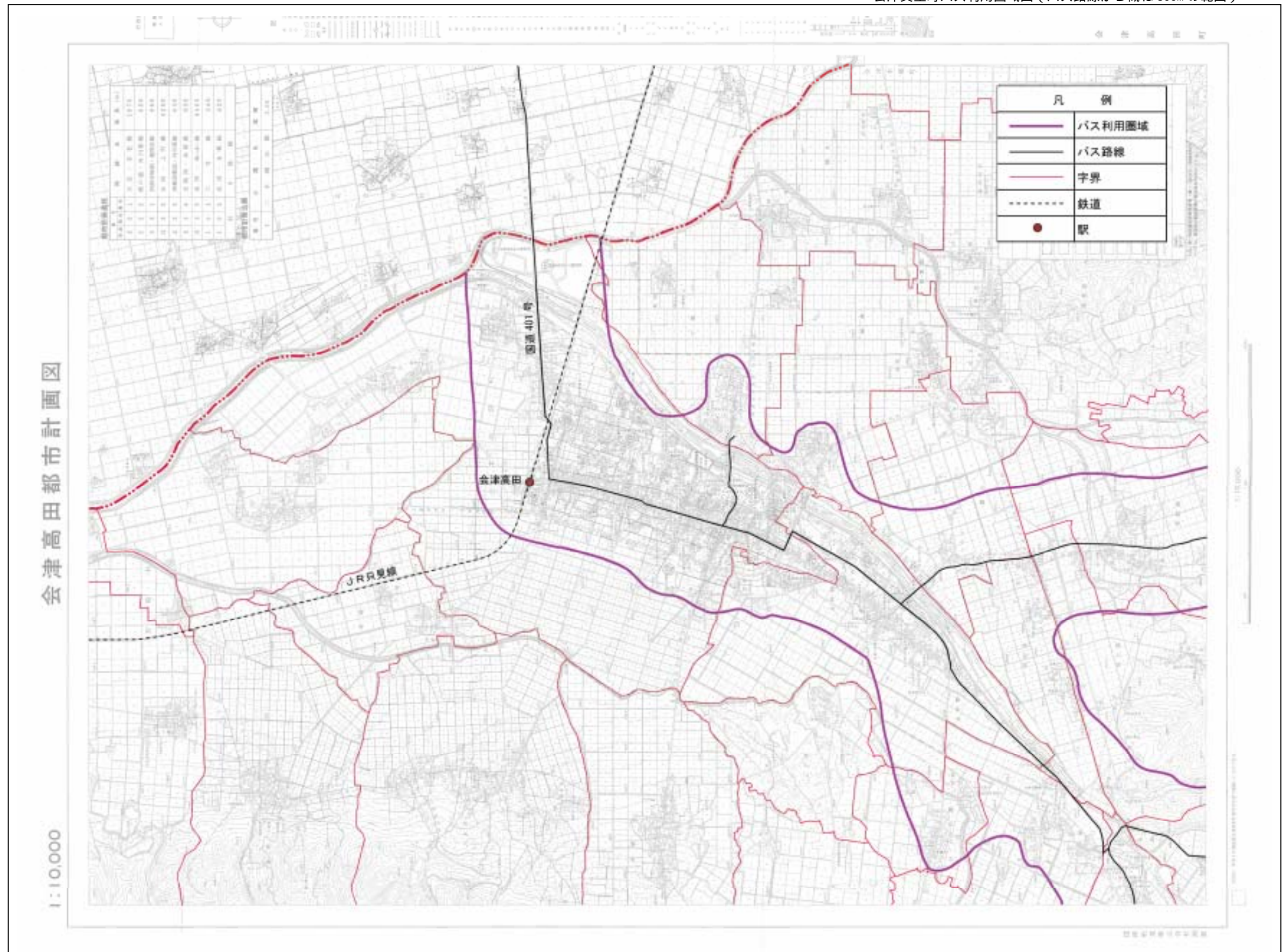
次ページのバス利用圏域図を見ると、会津高田駅、会津美里町役場等が位置する旧会津高田町の市街地を包含する形となった。その他（図外）では、旧新鶴村の市街地から二岐方面の山間地域を含む形となる。

利用圏域の人口は 12,190 人（2006 年 3 月 1 日現在）となり、総人口 25,471 人の約 47.9% を占める結果となり、半数以上がバスサービスを受容されていないこととなる。

主にバスサービスが受けられない地域は、バス路線から 1km～3km 程度の郊外で、特に県道赤留塔寺線沿線にある集落と、県道会津若松高田線沿線の集落の一部となっており、どちらも人口集積が比較的多い地区である。

バス停利用が可能な地区別人口及び世帯数（単位：人、世帯）





5 主要公共施設及び地点までの所要時間、運賃等

1) 会津若松市

会津若松市の市街地内は、所要時間約 10 分～15 分、運賃 200 円程度で利用することができる。

郊外に位置する「会津中央病院」へは、「市内 4 コース（年貢町回り）」を利用すると 10 分程度であるが、「市内 3 コース（千石町回り）」では約 40 分かかる。

南端の「芦の牧温泉」へは、所要時間約 45 分、運賃 820 円となるほか、東端の高坂へは、所要時間約 1 時間、運賃 1,200 円となる。



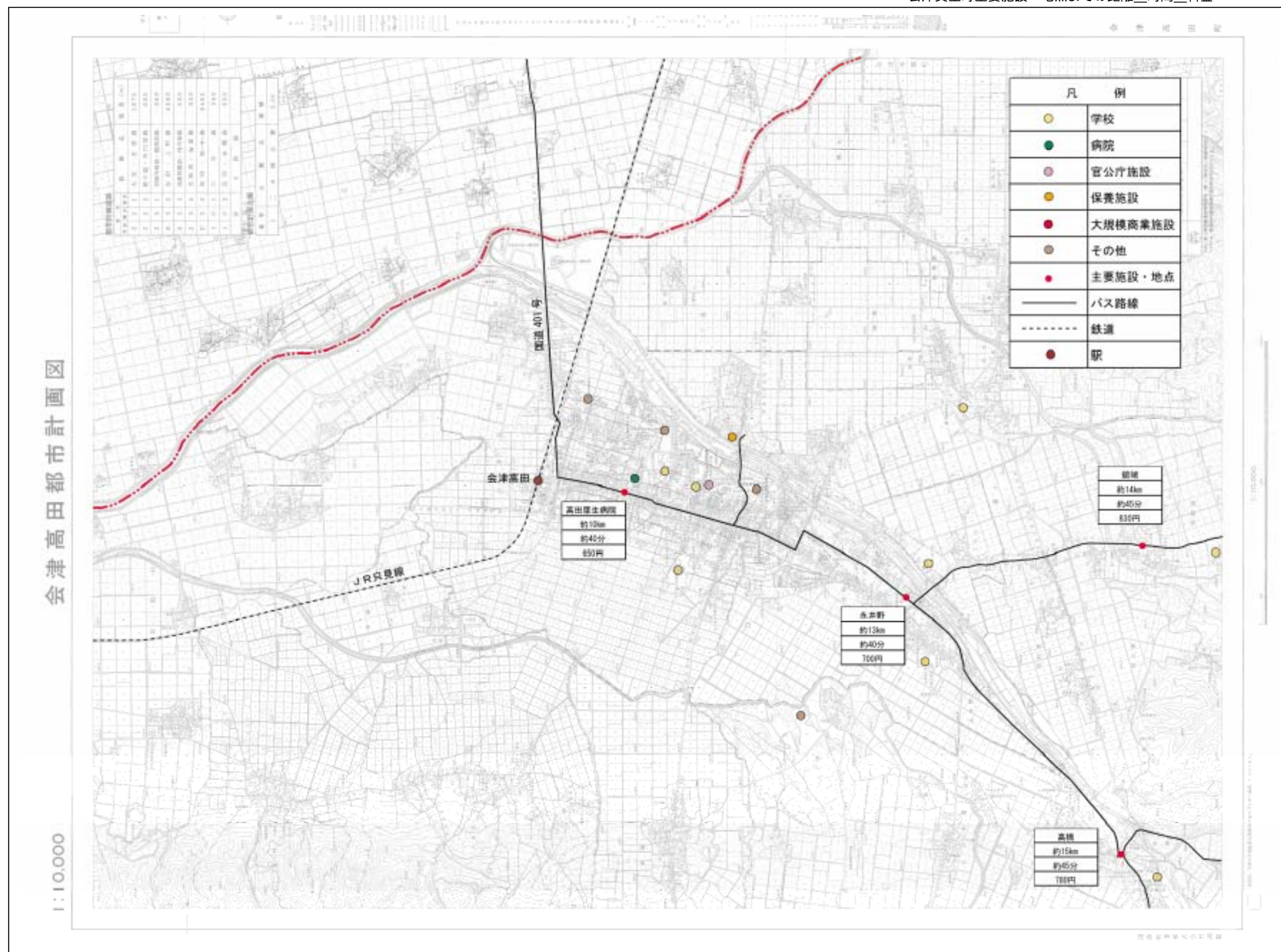
2) 会津美里町

会津美里町においては、会津若松駅、もしくは米代バスセンターからの距離、時間、料金とした。

会津美里町市街地のほぼ中心に位置する「高田厚生病院」は、会津若松駅から所要時間約 40 分、運賃 650 円となる。

会津美里町役場などの主要施設は、「高田厚生病院」周辺に位置しており、概ね上記の時間と料金となる。

その他、バス路線の分岐点となる「永井野」「高橋」は、それぞれ所要時間 40 分、45 分、運賃 700 円、780 円となる。



6 その他

1) 会津若松市

会津若松市では、平成 13 年 7 月より、まちなか観光の推進や市民の新たな交通機関として、まちなか周遊バス「ハイカラさん」が導入された。

JR 会津若松駅を起点として、市内の観光名所・旧跡など 12 カ所と七日町などの昔ながらの建物が残る通りを 1 周約 50 分で運行している。

車両は、会津若松をイメージする色彩と大正ロマンを感じさせるデザインに加え、補助ステップや車椅子用のリフトが導入されている。

乗車人員は、開業以来増加傾向にあり、平成 17 年度では開業時（平成 13 年度）の約 10 倍以上、149,428 人となっている。



○運行期間：通年運行

○運行本数：4 月～11 月 1 日 20 便

冬期間（12 月～3 月） 1 日 19 便

○運行間隔：平成 17 年 4 月から 30 分ごとに 1 本

○料 金：1 回乗車 大人 200 円（小人 100 円）

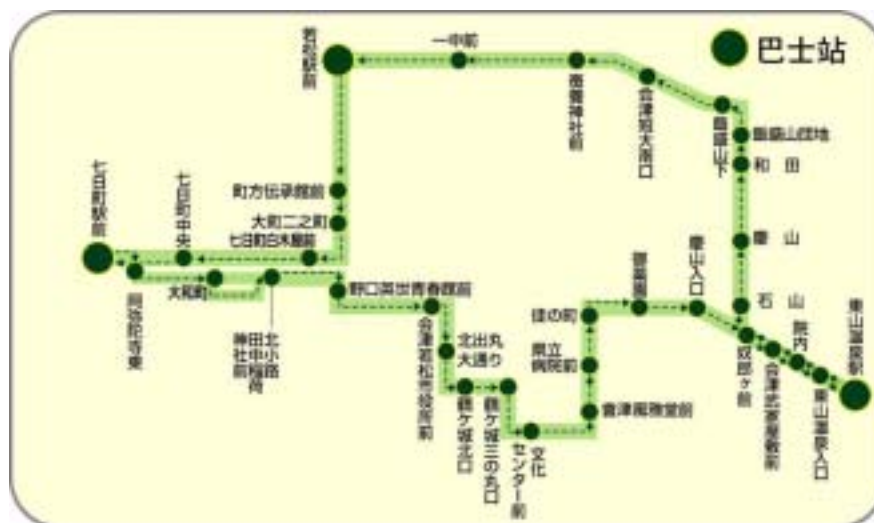
ハイカラさん専用 1 日フリー乗車券 大人 500 円（小人 250 円）

その他まちなか観光セット乗車券等

○乗車定員：（椅子使用）13 名 + 立席 8 名 合計 21 名

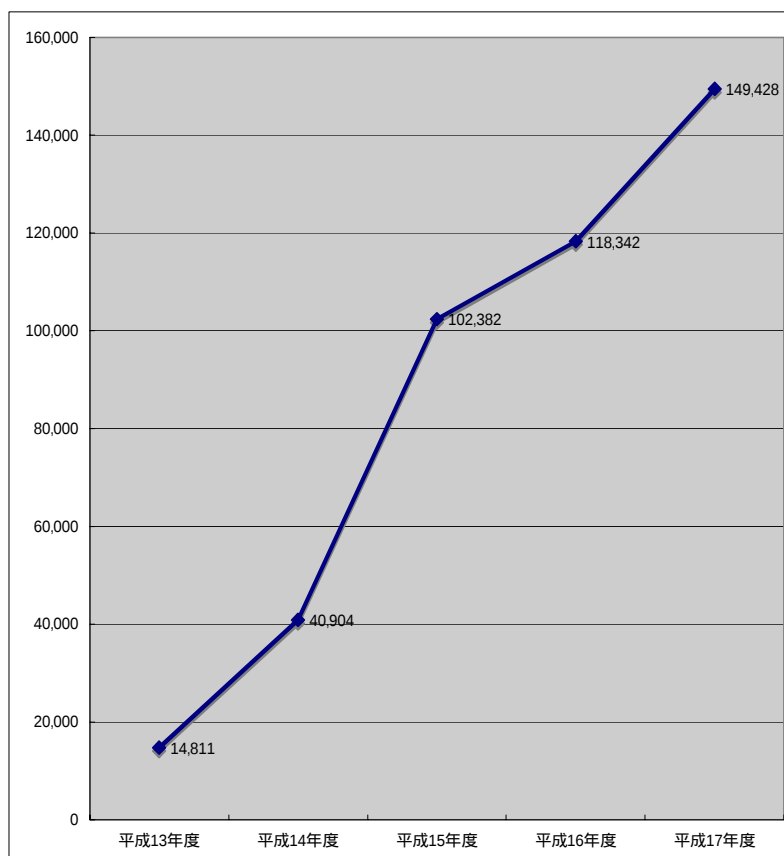
（車椅子使用時）17 名

ハイカラさん路線図



○ 乗車実績（単位：人）

	実 績	1便平均
平成13年度	14,811	7.2
平成14年度	40,904	10.5
平成15年度	102,382	15.7
平成16年度	118,342	15.8
平成17年度	149,428	23.4
	425,867	14.5



2) 会津美里町

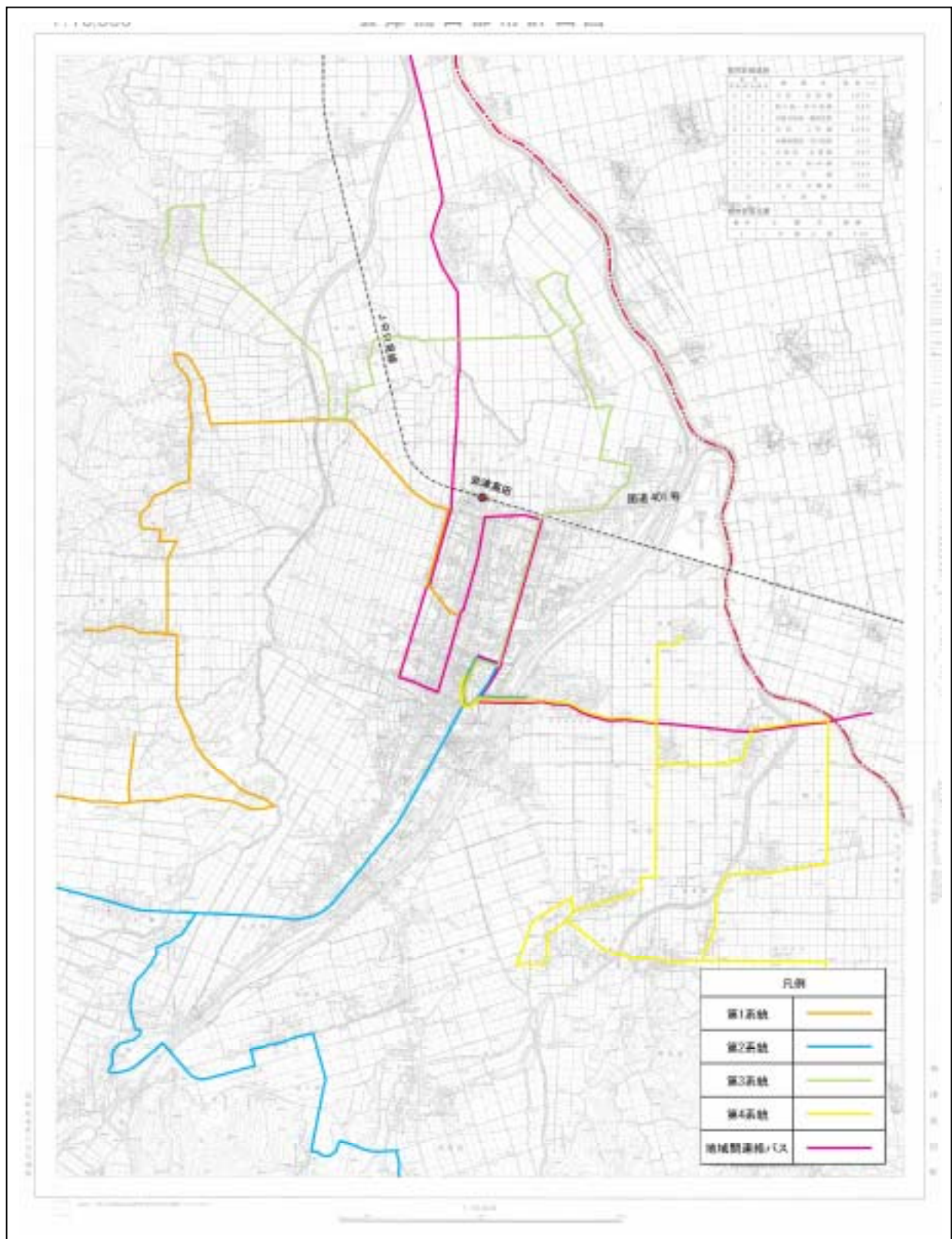
会津美里町では、主に路線バスサービスが行き届いていない周辺集落等や旧町村の庁舎や温泉施設等を結ぶ「福祉バス」や「地域間連絡バス」が運行されている。

路線は、地域間連絡バスが1系統、福祉バスが4系統運行しており、それぞれ第1系統松沢～ふれあいセンター、第2系統長岡～ふれあいセンター、第3系統雀林～ふれあいセンター、第4系統新堀～役場となっている。

福祉バスの運行は、第1系統 毎月第1・第3水曜日、第2系統 毎月第2・第4水曜日、第3系統 毎月第1・第3木曜日、第4系統 毎月第2・第4木曜日で、月2回のみの運行となっている。

地域間連絡バスは、平日運行しており、1日3往復、1往復約2時間30分程度となっている。また、運行路線であればどこでも乗車・下車が可能となっている。

会津美里町福祉バス運行図



7 特性と問題点の整理

(1) 調査都市における公共交通の特性

会津若松市

会津若松市の路線バスは、市内の各地域や施設とを結び、市民の移動の重要な役割を担っている。バスの路線網は、概ね全市的に提供されているが、郊外部では運行本数が十分でない地域も多い。

今後、さらなる高齢化の進展に伴う交通弱者の増加が見込まれ、また、赤字バス路線の廃止に伴う公共交通不便地域が発生することもある。

一方、市街地においては、料金の安さや利用のしやすさから、まちなか周遊バス「ハイカラさん」の利用が年々増加している。「ハイカラさん」は観光や周遊を主な目的としているが、高齢者等にも配慮した車両となっていないことから、ノンステップバス型車両の導入などについても検討する必要がある。

会津美里町

会津美里町の路線バスは、旧会津高田町の市街地とその周辺の主要施設、旧新鶴村の市街地と、会津若松駅等を結ぶ路線となっている。会津若松駅までは、鉄道（只見線）もあるが、運行本数、利便性（乗換えがないなど）ともバスが優位なため、路線バスも町民の主要な生活交通となっている。しかし、バス運賃は会津若松駅まで片道 650 円以上にもなり、運賃負担が大きいこともあり、利用者は少ない。

路線バスの運行は、地域内の幹線道路に限定されていることから、町人口の半数以上がバスサービス圏域外であり、生活交通としてのサービスが不十分である。このため、路線バスが運行されていない地域には、福祉バス等によるサービスが行われているが、月 2 回程度の運行にとどまっており、十分とはいえない。

(2) 市街地別の特性と問題点

会津若松市と会津美里町における詳細調査をもとに、中心市街地、周辺市街地、中山間地域の別に特性と問題点を整理する。

■ 中心市街地の特性と問題点

会津若松市の中心市街地における特性と問題点を整理する。

人口減少と高齢化が進展

- ・市全体の人口減少及び高齢化が進んでいるが、中でも中心市街地の人口減少率が高く（H3 から H13 の 10 年で約 13% 減。市全体は 1% 減）また、高齢化率（25.25%）も市平均（19.92%）より高い。
- ・市内周辺市街地の人口は停滞傾向であり、中心市街地の人口減少が市全体の人口減少につながっている。

空店舗、駐車場の増加等、中心市街地の商業機能等が停滞

- ・空き店舗や駐車場が増加しており、また、歩行者交通量は減少傾向にあり、中心市街地の商業等の機能低下が著しい。

郊外からのバス交通網は比較的に充実している

- ・ 中心市街地では、郊外部から中心部へのバス路線が集中しているため、中央通りでは 200 本/日以上以上の運行本数となり充実している。

中心市街地内の移動のためのバス交通は不十分

- ・ バス路線網は会津若松駅及びバスセンターを起終点とし、郊外に向かうネットワークが主体のため、中心市街地内では観光用に「まちなか周遊バス ハイカラさん」が運行されている。しかし、中心市街地内の移動に対して、ネットワークのきめ細かさが不足しており、中心市街地内での移動がやや不便である。

■ 周辺市街地における特性と問題点

主として会津若松市の周辺市街地における特性と問題点を整理する。

人口は停滞傾向

- ・ 市全体では人口減少であるが、郊外部は H8 までは微増、その後は微減であり、停滞傾向にある。高齢化は、進んでいる。

主要な道路にバス交通が通っているが、運行本数の少ない路線がある

- ・ 主要な道路にバス交通が通っているため、ほとんどの地域でバスを利用できるが、運行本数の少ない路線がある。

バスの運賃が高い

- ・ バス運賃は会津若松市内では方道 400 円以上かかる地域があり、また、会津美里町の中心部から会津若松市の中心部までは 650 円程度となる。このように運賃が高いことが、バス利用減少の一因になっていると思われる。

■ 中山間地域の特性と問題点

主として会津美里町の中山間地域における特性と問題点を整理する。

人口減少と高齢化が著しい

- ・ 人口減少と高齢化が進んでおり、特に高齢化率が高い（平成 17 年における高齢化率は会津美里町 29.3%、県平均 22.5%。）。

バスを利用できない地域が多い

- ・ 幹線道路に沿った地域にはバス路線があるが、その他の多くの地域でバス路線がない。会津美里町の約半数の人口がバス路線のない地域に居住しており、その多くは山間地域である。

福祉バスが運行されているが、運行日が限定され、運行本数も少ない

- ・ 町内には福祉バスが運行されているが、各路線が月 2 回程度の運行となっており、運行日が限定されている。